ニイガタ

「普請(ふしん)」とは、「普く請う(あまねくこう)」とも読み、「力を合わせて作業に従事すること」という意味が含まれています。 市民に身近な「まち」に「普請」の輪を広げていきましょ

まちぶしんぶん

回ワ

クショッ

ノを開催.

ま

歩行者動線と冬季対策につい

て、より具体的な議論が進みました。

発 行: 新潟駅周辺整備に関わる市民参加企画会議(略称:駅きかく会議)編集協力:特定非営利活動法人まちづくり学校/新潟市都市政策部新潟駅周辺整備

○中央広場の雪処理の方法は検討が必要。 ○水辺空間の整備・利活用については、 今後検

○車椅子利用者にも使いやすいエレベーターを ○ペデストリアンデッキから広場に向かう大階 設置してほしい。

段を設置できないか

○歩行者の安全性・快適性を高める工夫をぜ 駅前の通りは交互通行になるよう再検討して

慮していくべき。

○魅力的な広場になるような仕掛け・運営が できる仕組みづくり

○東西の連絡通路は、風対策や夜間の防犯対

○歩行者だけでなく自転車の動線も十分に考 ○安全・安心・快適の3つを常に心がけてほしい 討していく必要がある。

策などを十分に施してほしい。

○新潟を印象づけるシンボリックでわかりやす

今後の予定

駅きかく会議のブログで公開します。 を踏まえ、 4」という市民意見を整理した資料集に作 平成26年度に実施した3回のワー 新潟市及び設計者に届けます。 駅きかく会議で「市民の想い20 資料集は、 クショップ

ながら進めていくと共に、 見直しの際、この資料集の内容を十分に尊重 映したのかを後日公表していただく予定です。 新潟市及び設計者は、 万代広場基本計画の どのように意見を反

ワークショップで出された意見の全文は 「駅きかく会議」のブログに掲載しています。

ワークショップでは、参加者の方々からたくさんの意見を頂い ていますが、紙面の都合上、主立った意見のみをご紹介してい ます。

出された意見については、駅きかく会議のブログに掲載して います。これまでのワークショップの経緯もまとめてありますの で、詳細をお知りになりたい方は、ぜひこちらもご覧ください。



駅きかく会議のブログ

http://blog.canpan.info/eki-kikaku/

「市民参加の軌跡」で検索すると便利です。

体的なものとなりました。 具体的な議論を行いました。 とても密度の濃い議論が行われました。

書館(ほんぽーと)において、 万代広場を考える市民ワ しました。29名の方々よりご参加いただき 月23日(日)の午後、新潟市立中央図 クショップを開催 第3回新潟駅

特に歩行者動線・冬季対策について、

設備(エレベーター デッキをつなぐ昇降機能として、 行ったグループディスカッションも、 ス)になって説明されたことにより、 された市民意見が、具体的な形(イメージパ 明が行われました。前回のワー ての屋根・防風壁の設置イメージ」などの説 の組み合わせが考えられるか」「冬季対策とし レベルの広場と2階レベルのペデストリアン ワークショップの冒頭、 ・エスカレ 設計者から「1階 -クショップで出 タ どのような かなり具 その後に

できた。」参加者からは、 有意義である。」「貴重な時間を過ごすことが 「回数を重ねるごとに、 充実したワー クショップでした。 具体化されてきて そんな感想がでて

1)

意見、その他**広場内の設備**に関する意見の

うち

- 歩行者動像(広場内 2階部

ここでは利便性が 悪くて利用しない。

一 一般車・タクシー

西迪勒特位置

A Talk or all and

柳の下を自由に通行できる広場空間

コープシティー花園ガレッソ





交差点付近の歩行者動線は再検討すべき。

を高めてほしい。

性をもっと高めてほしい。

→「**<……**」のような動線も検討してほしい。

歩行者動線(横断歩道の配置)や交差点処理(歩車分離等)を再検討し、歩行者の安全性と利便性

→「 」 のエリアを歩車分離 (スクランブル交差点化) するなどして、歩行者の安全性と利便

第3回ワークショップで出された意見のポイント

オセオ弁天

歩行者動線に関する意見 冬季対策に関する意見 広場内の設備に関する意見

必要ではないか。

センターがあるとよい。

中央広場内には、倉庫として使用できるスペースや トレイが必要ではないか。

- →コネクターキューブ設置場所だったところに、倉庫かトイレ を設置してほしい。
- →中央広場内には、やはりトイレは必要だと思う。 (ただし維持管理が大きな課題)

→あくまでも駅前広場なので収納庫等は必要ないのでは?

歩行者の主要動線上には融雪装置を整備してほしい。

→西側の歩道にもぜひ設置してほしい。

雪や雨に濡れないよう、歩行者通路には屋根と防風壁 の設置が不可欠である。

防風壁は冬季の風向きを考慮しつつ設置すべき。 ただし、夏季対策や広場への開放感を損なわないよう な仕掛けにすることも重要である。

→冬季間の風の吹き方にもよるので、最初 から完璧なものは求めなくてもよいので はないか。(当面は片面のみでもよいので はないか)

→北風、西風に対応できるようにするため、 通路の両側防風壁を設置すべき。

→夏場や広場への開放感も大切にしたい。 必要に応じて取り外しや開閉できるよう な仕掛けにできないか。

西側連絡通路は東西ペデストリアンデッキとの連続性 を確保してほしい。

→西側連絡通路を自転車が南北を行き来できるようにしてほしい。

JRラッチ内コンコース

街や交通の情報が手に入れられる案内所の設置が

→イベント広場付近に観光案内やバスのインフォメーション

カレーターも設置してほしい。

→通路に向かって階段と上りエスカレーター を設置してほしい。

昇降設備はエスカレーターと エレベーターをセットにして 考えてほしい。

エスカレーターは

広場に延びる向き

で設置してほしい

2Fレベルで東西の往来ができるよう、ペデ ストリアンデッキを東側に延伸してほしい。

(2階)

階段だけでなくエレベーターやエス

→オセオ前通路を拡幅して賑わいを作ること を選択した経緯を踏まえると、幅が狭い工 スカレーターでもよいので設置すべき。

車椅子利用者にも使いやすいエレベーターを設置してほしい。

(2階レベル)